

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川 昌一 (林 任輝)	内線	4459 (4465)
-----	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費 (内用地補償費)	億円
		通常砂防事業 べっく 別宮川	養父郡関宮町 かずらはた 葛畑		約 2.4 (約 12百万円)
所在地				着工予定年度	完成予定年度
養父郡 関宮町 葛畑				H14年度	H17年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、流域の荒廃が進み土砂災害の危険性が高まっているため、堰堤工を設置して地域住民の人命・財産を保全する。	・砂防堰堤工 1基 コンクリートスリット堰堤 (H= 14.0m , L= 67m)

評価視点	評価内容
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・別宮川は土石流危険渓流であり、第三紀層からなる脆弱な地質である。 ・流域の荒廃も著しいが、砂防設備は未設置である。 ・保全対象 : 人家 = 37戸、公共施設 = 公民館、県道福岡関宮線、町道 その他 = 葛畑の舞台 (国指定重要民俗文化財)、旅館 ・生活道路である県道、町道が被災すると一時的に地域が分断される可能性がある。
地域の活性化	・砂防堰堤工事により土砂災害の危険性が軽減され、下流の「葛畑の舞台」や旅館群が保全されることによって、地域文化、観光のより一層の充実に寄与する。
快適性・ゆとり	・堰堤工の設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより安全で快適な生活空間を提供する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの事業化への要望が強く、土砂災害に対する防災意識も高い。 ・過疎対策法対象町、山村振興指定地及び豪雪地帯対策特別指定地域に該当し、砂防堰堤工の整備により地域間格差の是正に寄与する。
(2)有効性・効率性 有効性	・多くの人家 37戸に加え、スキー旅館群が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。 ・透過型堰堤 (スリット)を採用することにより、渓流の連続性を確保して生態系の保全にも努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流の想定被害区域には人家 37戸とスキー旅館群がある。また、国指定重要民俗文化財「葛畑の舞台」がある。 ・流域内の荒廃度が 10%を越えていることから、土砂災害の危険性が高く、葛畑地区の人命・財産の保全のために早急な対策が必要である。

評価の結果	着手妥当	左の理由	評価内容
			上記内容により着手が妥当と認められた。